

点検・評価シート

平成29年度

事業名		養育支援訪問事業	
所管課		健康づくり課	
事業概要		養育支援訪問事業とは、乳児家庭全戸訪問事業などにより把握された保護者の養育を支援することが特に必要と判断される家庭に対して、保健師等が居宅を訪問し、養育に関する相談支援などを行う事業です。	
計 画	量の見込み①	20	取組内容及び成果
	確保方策②	20	
	過不足(②-①)	0	
実 績	登録児数③	17	
	利用申請数④	28	
	過不足(③-④)		
分 析	確保方策の達成率 (③÷②)		
	量の見込みと実際の ニーズ差(④-①)	8	
評 価	総合評価	A(概ね良好)	
	確保方策の進捗 及び達成状況	乳児家庭全戸訪問事業のアンケートや第1子の出生など育児に不安を抱える対象者については、平成29年度より始まった産後ケア事業の利用も含め1件当たりの訪問の回数を増やしながらか対応することによって、育児不安の解消は改善が見られている。	
課 題		第1子については、里帰りなどで長期不在の方も増加しているが、アパートなどに戻り核家族で育児をしていると、不安が増強する傾向がある。	
対応策		生後4か月以降であっても、不安を抱える母親に寄り添いながら、希望により家庭訪問・相談事業を強化していく。	